

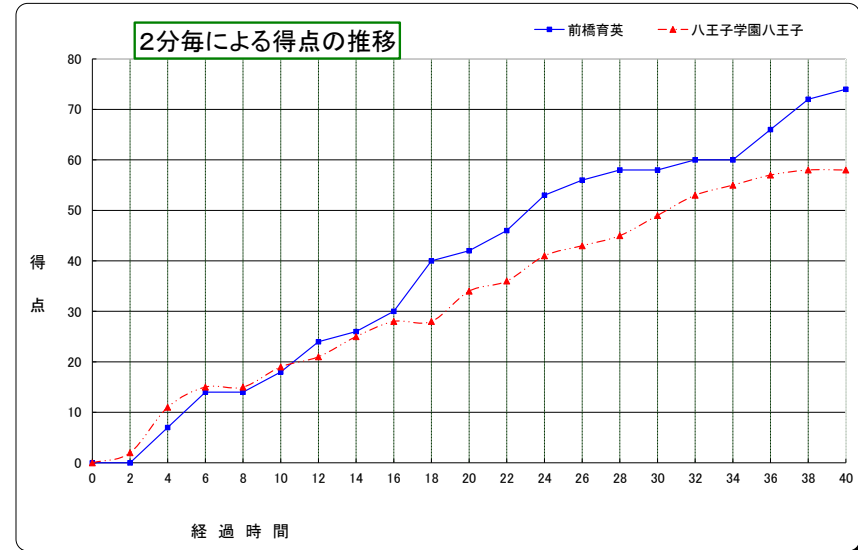
平成28年度第27回関東高等学校 バスケットボール新人大会

平成29年2月11日(土)
春日部ウイングハット
1回戦

チームA			チームB
前橋育英 (群馬)	74	{ 18 1st 19 24 2nd 15 16 3rd 15 16 4th 9 }	58
			八王子学園八王子 (東京)

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロック ショット	ターンオーバー
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF				
4	相川 勇樹	9	1	3	1	8	4	4	2	2	2	1	6	0	1
5	黒岩 大和	23	0	1	10	15	3	4	1	2	4	0	1	0	0
6	大山 将平	5	1	5	1	6	0	0	1	3	7	1	3	0	2
7	瀧 稜太	8	0	0	4	10	0	0	1	6	9	2	2	0	4
8	榊原 彬士	2	0	4	1	3	0	0	3	0	5	0	5	0	0
9	樋口 楓	0													
10	長谷川武巳	0													
11	柴多 慧	0													
12	鈴木 海都	0													
13	津久井洋暉	7	0	0	3	7	1	2	2	0	1	0	0	0	0
14	土田 昇平	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	高橋 雅樹	0													
16	村上 翼	0													
17	近藤虎ノ介	8	2	5	1	6	0	0	2	0	0	4	2	0	5
18	萩原 健斗	12	0	0	5	10	2	2	3	3	1	2	1	0	2
コーチ	加賀谷 寿	0	0	0	0	0	0	0	0	3	5	0	1	0	1
		74	4	19	26	65	10	12	15	19	34	10	21	0	15
		確率	21.1%		40.0%		83.3%			計 53					

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロック ショット	ターンオーバー
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF				
4	菱田 昌知	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	野田 稜馬	1	0	0	0	3	1	2	1	1	3	0	0	0	5
6	菅野 惠登	2	0	0	1	1	0	0	1	0	1	1	1	0	1
7	鳥谷 昌寛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	間野 剣心	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	遠藤 涼真	3	1	1	0	3	0	0	0	3	4	1	0	2	2
10	石川 童生	2	0	0	1	2	0	0	2	3	4	1	0	0	0
11	鶴田 風真	8	0	7	3	10	2	2	3	1	7	1	3	0	1
12	木村 圭吾	19	2	13	6	9	1	4	3	4	3	2	3	0	2
13	川畑 輝	10	0	4	2	5	6	6	0	0	3	0	1	0	4
14	野村 弘樹	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
15	パパカアルイダラ ジャロ	13	0	0	6	8	1	4	1	1	6	1	1	3	4
16	筋内 貴太	0													
17	福岡 凌大	0													
18	撻上 颯斗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コーチ	石川 淳一	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0
		58	3	26	19	41	11	18	12	14	35	7	9	5	19
		確率	11.5%		46.3%		61.1%			計 49					



戦評

第1P 両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。開始早々八王子#15のランニングシュートで試合が動く。2分過ぎ、育英#6が3pを決めると、八王子#12が3pを決め返す。八王子は2-3ゾーンで試合の主導権を握ろうとするが、育英は巧みな崩しでミドルシュートを決める。八王子も#12、#9のシュートで応戦する。

第2P 八王子は#15の高さを活かしてインサイドにボールを集めようとするが、育英が素早い寄せでそれをさせない。残り5分膠着状態が続く中、育英はTO。明けて育英が積極的にシュートを打ち始めると、今度は八王子がTOを請求する。TO明け、育英のディフェンスが高い位置から当たり始める。残り2分育英#4の3pが決まると、八王子が2回目のTO。八王子は1-2-1-1のゾーンプレスをするが、育英は八王子#15の高いブロックをかいくぐり、#5がミドルを決める。42対34育英のリードで折り返す。

第3P 八王子は2-3ゾーンで守るが、育英#13が得点を重ねる。八王子はインサイドの#15にボールを集めるが機能しない。3分過ぎ、八王子は#12が積極的に攻めるが、連続してチャージングを犯し、波に乗れないまま最終ピリオドへ。

第4P 八王子はハーフからディフェンスを強め、3分過ぎ#5がフリースローを決めて5点差まで詰め寄る。流れが傾きかけたが、育英は#4、#6を投入し、粘り強いルーズボールやリバウンドから得点を重ね、残り3分八王子がTO。明けても育英の勢いは止まらず、ボールも人もよく動き、点差が14点に広がる。最終的にはアウトナンバーになっても諦めずに守る姿勢を貫いた育英が74対58のスコアで八王子を下した。

記入者: 強瀬 篤

Ref	稲葉 威	1st U	竜田 雅史	2nd U	
-----	------	-------	-------	-------	--